

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2008年29週(7月3週7/14~7/20)

(作成) 愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

トピックス

ヘルパンギーナ(警報レベル)、手足口病、咽頭結膜熱

定点医療機関コメント

ヘルパンギーナ、手足口病、溶連菌感染症、感染性胃腸炎(カンピロバクター等)等

全数把握感染症発生状況()内は件数。

結核(30)、腸管出血性大腸菌感染症(6)、レジオネラ症(1)、ウイルス性肝炎(1)、後天性免疫不全症候群(6)、梅毒(3)、麻しん(2)

定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎定点あたり1.58人、前週比0.8倍(343人 288人)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf> をご覧ください。

トピックス

7月10日、愛知県は手足口病及びヘルパンギーナの注意情報を発表しました。

<http://www.pref.aichi.jp/0000016940.html> (ネットあいち)

ヘルパンギーナ(図1)

定点あたり患者報告数は6.54人と前週に引き続き警報レベル(6.0人以上)です。前週比1.0倍(1,207人 1,191人)です。

手足口病(図2)

定点あたり患者報告数は4.05人、前週比1.1倍(694人 737人)です。警報開始レベル(定点あたり5.0人)以上は瀬戸、春日井、知多、岡崎市、衣浦東部、豊橋市及び豊川の7保健所です。

【参考ページ】

24週報6ページ・WHO疫学週報抄訳 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/200824.pdf>

「中国南部で手足口病死亡例が発生」 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/hfmd2008.html>

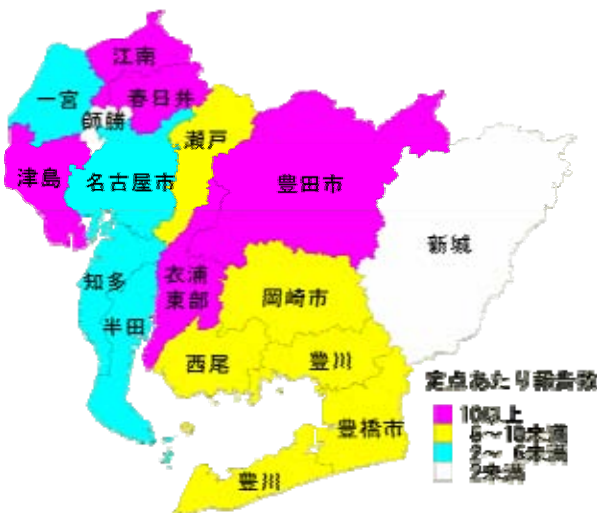


図1 ヘルパンギーナ 保健所別定点あたり患者報告数

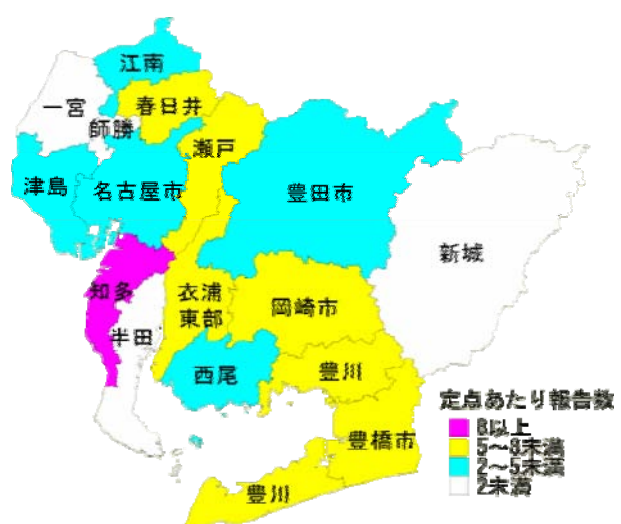


図2 手足口病 保健所別定点あたり患者報告数

咽頭結膜熱

定点あたり患者報告数は0.51人、前週比0.8倍(119人 93人)です。半田保健所管内が警報開始レベル(定点あたり2.0人)以上です。

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

カンピロバクター腸炎 5歳男、8歳男

【一宮市 あさのこどもクリニック】

病原性大腸菌O1 6か月女

サルモネラO9 7歳男

マイコプラズマ感染症 7名

【一宮市 城後小児科】

ヘルパンギーナ、手足口病流行続いています。

溶連菌感染症みられなくなりました。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

ヘルパンギーナ、手足口病多発。

水痘、溶連菌感染症も続発。

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

ヘルペス歯肉口内炎の集団発生がありました。

ヘルパンギーナが増えてきました。

【犬山市 武内医院】

一時減少していた溶連菌感染症が再流行しています。

【北名古屋市 田中クリニック】

32歳男、病原大腸菌(O18)検出。

2か月男、無菌性髄膜炎で入院。

11歳女、5歳男、30歳男、マイコプラズマ感染症。

【春日町 丹羽医院】

尾張東部地区

溶連菌感染症、手足口病、ヘルパンギーナ、感染性胃腸炎が多くみられます。

カンピロバクター腸炎4歳女、8歳男。

【瀬戸市 津田こどもクリニック】

今週もヘルパンギーナ、手足口病流行続いております。

アデノウイルス感染による流行性角結膜炎もみられます。

溶連菌感染症はみられなくなりました。

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

E. coli O25

【尾張旭市 旭労災病院】

20歳男 黄色ブ菌感染性腸炎

【豊明市 豊明団地診療所】

溶連菌感染症続発中。

水痘、手足口病少々。

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

川崎病疑い例1件。

【小牧市 志水こどもクリニック】

手足口病が多いです。

【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】

最近では手足口病、ヘルパンギーナが多いです。また、それ以外の発熱の患者さんも多く、診断に苦慮しています。

【春日井市 かがわこどもクリニック】

6歳男 病原性大腸菌O20(+)VT(-)、カンピロバクター(+)

【半田市 医療法人林医院】

5歳女マイコプラズマ肺炎

1歳女カンピロバクター(+)アデノウイルス(+)の腸炎

7歳女無菌性髄膜炎

1歳男ヘルペス性歯肉炎、3歳男同(兄弟)

【美浜町 厚生連知多厚生病院】

1歳男病原大腸菌O1(+)ベロトキシン(-)手足口病が多いです。

【大府市 まえはらこどもクリニック】

ヘルパンギーナが多いです。

カンピロバクター陽性 3歳男

カンピロバクター+病原大腸菌O145 11歳女
1歳児のクループ症候群が3名続きました。

【東海市 もしもしこどもクリニック】

西三河地区

StrepA (+) 4歳女
StrepA (+) 5歳男
StrepA (+) 5歳女
StrepA (+) 10歳男
キャピリアデノ (+) 6歳女
カンピロバクター腸炎 13歳女
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
カンピロバクター (+) 4歳女、3歳女、9歳男、7歳男
病原大腸菌O1 (+) 2歳男
手足口病とヘルパンギーナが目立ってます。
【岡崎市 花田こどもクリニック】
依然溶連菌感染症目立ちます。
流行性耳下腺炎、ヘルパンギーナ散見されます。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
2歳女、3歳男 アデノ (+)
2歳男 サルモネラO9 (+)
病原性大腸菌O18 (+) VT (-)
4歳男 病原性大腸菌O115 (+) VT (-)
7歳男 病原性大腸菌O20 (+) VT (-)
1歳男、6歳男 カンピロバクター
【岡崎市 にいのみ小児科】
アデノウイルス滲出性扁桃炎 3歳女
病原大腸菌O1 10か月女
ヘルパンギーナ、手足口病が多い
マイコプラズマ肺炎 9歳女
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

手足口病、ヘルパンギーナ、ムンプス目立ちます。

【碧南市 永井小児クリニック】
マイコ気管支炎:4歳、1歳
【刈谷市 田和小児科医院】
手足口病 10名
ヘルパンギーナ 17名
【知立市 宮谷クリニック】
手足口病やヘルパンギーナが流行しています。

【三好町 三好町民病院】
ヘルパンギーナ、手足口病が流行
【西尾市 やすい小児科】
3歳男 病原大腸菌O18VT (-)
【西尾市 こどもクリニック宮地医院】
カンピロバクター11歳男・8歳男
病原性大腸菌 (O1VT -) 7歳男
カンピロバクター + 病原性大腸菌 (O18VT -) 9歳男

【幸田町 とみた小児科】
カンピロバクター腸炎 9歳男
病原性大腸菌O74 15歳女
病原性大腸菌O1 13歳男
手足口病・ヘルパンギーナが増加傾向です。
【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

ヘルパンギーナ流行中
アデノ扁桃炎の児が時々います。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
カンピロバクター陽性の腸炎が増えてきました。
【豊橋市 あずまだこどもクリニック】

7歳男、1歳男、6歳女 5歳男、5歳女 アデノ扁桃炎 5名

【豊橋市 医療法人野村小児科】
E.coli (O1) 女7歳
【豊川市 ささき小児科】
8歳男 帯状疱疹
【小坂井町 医療法人宝美会総合青山病院】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）7月23日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki/jun080512.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	29週報告数			2008年累計(1～29週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	16	4		440	131	45
豊田市	3	1	2	46	13	13
豊橋市	3	1		46	19	8
岡崎市	2		2	51	24	13
一宮	1			47	15	1
瀬戸				77	29	16
半田	3	1	1	35	7	12
春日井	1		1	56	16	5
豊川				25	13	3
津島				37	9	2
西尾				28	12	3
江南				38	12	2
新城				7	1	1
知多				57	11	19
師勝				23	8	4
衣浦東部	1	1		50	13	11
合計	30	8	6	1,063	333	158

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	9歳	男	7/9	7/10	7/18	O157、VT1(+)VT2(+)
2	名古屋市	32歳	女	7/8	7/8	7/11	O157、VT1(+)VT2(+)
3	名古屋市	32歳	女	7/5	7/9	7/12	O157、VT1(+)VT2(+)
4	名古屋市	14歳	男	7/9	7/9	7/12	O157、VT2(+)
5	名古屋市	6歳	女	7/8	7/12	7/17	O26、VT1(+)
6	豊田市	50歳	女	- / -	7/16	7/16	O157、VT2(+) 無症状病原体保有者

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	一宮	73歳	男	肺炎型	国内

ウイルス性肝炎（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	32歳	男	B型	性的接触	国内

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	47歳	男	A I D S	性的接触	国内
2	名古屋市	30歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
3	名古屋市	38歳	男	A I D S	性的接触	ガーナ
4	名古屋市	28歳	男	その他	性的接触	国内
5	名古屋市	53歳	男	A I D S	不明	不明
6	豊橋市	23歳	女	無症候性キャリア	不明	インドネシア

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	津島	43歳	男	早期顕症	性的接触	国内
2	津島	48歳	男	早期顕症	性的接触	国内
3	江南	20歳	女	無症候	性的接触	国内

麻しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	0歳11か月	男	無	国内
2	名古屋市	0歳10か月	男	無	国内

愛知県感染症情報

2008年29週(2008年7月14日～2008年7月20日)

愛知県衛生研究所

	定点数					RSウイルス感染症	インフルエンザ*	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																		
愛知県																							
愛知県 (名古屋市を含む)	195	182	35	52	17	4	6	93	288	579	202	737	9	168	2	1,191	116	0	13	0	0	7	3
総数 (名古屋市は除く)	125	112	24	37	12	4	6	57	193	426	164	539	8	134	2	899	83	0	9	0	0	5	0
名古屋	名古屋	70	70	11	15	5			36	95	153	38	198	1	34		292	33		4		2	3
尾張東部	瀬戸	9	9	2	3	1			5	33	34	12	53		5		66	1				1	
海部津島	津島	7	7	2	2	1			4	16	81	7	33	2	21		88	6					
尾張中部	師勝	4	4	1	1					16	7	3	3		1		4	2		1			
尾張西部	一宮	16	12	3	4	1			3	13	40	8	15	1	18		37	10				2	
尾張北部	春日井	9	9	2	3	1	3	1	5	18	10	20	70		7		124	4					
	江南	6	6	1	2					8	30	20	25	2	13		64	4		2			
知多半島	半田	6	6	1	2	1		5	12	7	30	7	3	1	6	1	33	7		1			1
	知多	7	7	2	2				3	3	24	16	71		2		33	4					
西三河南部	岡崎市	11	7	2	2	1			5	24	19	24	46		17		62	11					
	衣浦東部	13	13	2	4	1	1		7	23	42	12	76	1	10		134	9		2			
	西尾	5	5	1	2	1			1	3	14	1	19		5		37	2					
西三河北部	豊田市	9	9	2	4	1			5	22	12	12	25		10	1	99	20		1		1	
東三河南部	豊橋市	12	8	2	4	1			3	2	44	8	58		10		70	1		1			
	豊川	9	8	1	2	1			4	5	38	14	40	1	7		48	2		1			
東三河北部	新城	2	2			1					1		2		2								

*鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く

愛知県感染症情報

2008年29週(2008年7月14日～2008年7月20日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	RSウイルス感染症	インフルエンザ*	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
計	4	6	57	193	426	164	539	8	134	2	899	83	0	9	0	0	5	0
～6ヶ月	1				12	1	2		5	1	4							
～12ヶ月	1	1	2		28	6	23		77		64			1				
0歳																		
1歳	2		9	7	48	31	81		48		215	4						
2歳			6	14	40	32	101		2		199	7						
3歳			3	23	40	32	92	1	2		140	14		2				
4歳			15	32	27	22	78	1			108	17						
5歳		1	10	39	33	20	73	3			75	16						
6歳			5	29	25	6	43	1			53	12						
7歳			2	15	24	6	23				15	3						
8歳			2	14	15	4	12	1			10	3						
9歳			1	2	14		3				7	2		1				
5歳～9歳																		3
10歳～14歳		3	2	8	34	2	5			1	8	3						1
15歳～19歳					8		1							1				
20歳～				10	78	2	2	1			1	2						
20歳～29歳		1																
30歳～39歳														2				
40歳～49歳														1				
50歳～59歳																		
60歳～69歳														1				
70歳～																		
70歳～79歳																		
80歳以上																		1

*鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く